

こだま句会 2022年4月

- | | |
|------------------|-------|
| あるがまま生きて独りの花見かな | 三井 光子 |
| 花冷えや人道回廊に狙撃兵 | 田中 一男 |
| 長生きの桜吹雪を浴びにゆく | 白井保次郎 |
| 花過ぎてひと息つきし長寿かな | 高橋 和江 |
| 春の夜や映画「ひまわり」もう一度 | 松尾佐知子 |
| 三味響く芸者小道の花の雨 | 角田 英昭 |
| 自販機に「冷たい」が増え夏近し | 中野みどり |
| 花の雨体に浴びて走りけり | 瀧澤 正行 |
| 酒呑みの羅漢の盃に花の雨 | 友井 眞言 |
| 手の平に花の雨うけ傘さしぬ | 島田多嘉子 |
| 菜の花の中州近くや川鶺群れ | 柳瀬 節子 |
| 花の雨薄墨色の長屋門 | 本山 文子 |
| 花冷えに友との酒宴終わりなし | 並木まり子 |
| 花の雨川面に降りて竿をさし | 後藤 貞夫 |
| 竹藪や黄味がかりきて夏近し | 中村 桂子 |
| 満開の桜の下の老夫婦 | 常世田芳子 |
| 花の雨友の入院知らせあり | 小室 豊子 |

春の山ピンクのジャンバー色そえて 小林 久子

花冷や吉野葛溶き湯呑吹く 木村 武子

百歳が戦争叱る花ふぶき 講師 太田 土男